

沼津工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	総合英語 A Ⅲ
科目基礎情報						
科目番号	2020-200		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電気電子工学科		対象学年	3		
開設期	前期		週時間数	4		
教科書/教材	『TREASURE HUNT 4』(いっずな書店) , 『英文法・語法Vintage』 (いっずな書店)					
担当教員	小田 昇平					
到達目標						
1. 教材を読んで内容を把握し、内容に関する問いに正しく答えることができる。 2. 学習した語彙・語法を正しく用いて英文を書くことができる。 3. 自身の書いた英文を他者に伝えるように読んだり他者の発表を聞き取ることができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安(優)		標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)	
評価項目1	基本的語彙・語法、文構造を習得して、英文を正確に理解できる。		基本的語彙・語法、文構造を習得して、英文を概ね理解できる。		基本的語彙・語法、文構造を習得できず、英文を理解することができない。	
評価項目2	論理構造を正確に理解して文章が読め、質問に正確に解答することができる。		論理構造を概ね理解して文章が読め、質問に解答することができる。		論理構造を理解して文章が読めず、質問に解答することができない。	
評価項目3	教材英文を内容が正確に伝わるように読むことと正確に聴き取る事ができる。		教材英文を内容が正確に伝わるように読むことと正確に聴き取る事が概ねできる。		教材英文を内容が伝わるように読むことや聴き取る事ができない。	
学科の到達目標項目との関係						
【本校学習・教育目標 (本科のみ) 】 4						
教育方法等						
概要	2年次までに修得した知識や技術を土台に、英文の読解力、文法力、作文力、発信力を高める。英文の音読活動、教科書教材のBOOKLETや『Vintage』の活用を通して自律的な学習姿勢を身につける。発信能力を養う活動として発音演習等を適宜取り入れる。					
授業の進め方・方法	教科書を用いて精読、音読、聴き取り演習を行う。『英文法・語法Vintage』を用いて英文法復習テストを実施する。教材が扱う文法・表現法を用いた英作文や和訳文の作成や音読活動などを行う。授業で扱った内容の確認テストを適宜行う。					
注意点	英語は知識の習得であり、かつ技能訓練が必要な科目である。積極的に演習課題に取り組み、絶えず復習する姿勢が求められる。使用教材は同じであるが、授業担当者が複数であるため学科ごとの習熟状況や学習意欲・態度の差、授業担当者の指導方針などによりテストの範囲や課題が異なる場合がある。各担当者より指示を受けること。評価については評価割合に従って行う。ただし、適宜再試や追加課題を課し、加点することがある。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	UNIT 1 READING : 人物 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity		英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。	
		2週	UNIT2 READING : 物の歴史 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity		英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。	
		3週	UNIT 3 READING : 古代文明 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity		英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。	
		4週	UNIT 4 READING : 文化史 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity		英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。	
		5週	UNIT 5 READING : 古代史 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity		英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。	
		6週	UNIT 6 READING : 科学 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity		英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。	
		7週	UNIT 7 READING : 広告 GRAMMAR&WRITING Activity ,LISTENING Activity		英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。	
		8週	UNIT 8 READING : 物語 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity		英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。	
	2ndQ	9週	UNIT 9 READING : 行動心理 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity		英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。	
		10週	UNIT 10 READING : 家族愛 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity		英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。	
		11週	UNIT 11 READING : 文化史 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity		英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。	
		12週	UNIT 12 READING 物の歴史 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity		英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。	

		13週	UNIT 13 READING : 論説 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity	英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。
		14週	UNIT 14 READING : 動物 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity	英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。
		15週	UNIT 15 READING : 論説 GRAMMAR&WRITING Activity, LISTENING Activity	英文の内容を理解でき、内容に関する問題に解答できる。文法・語法の復習を通して英文和訳・和文英訳、英語による情報の聴き取りができる。
		16週	復習演習	これまでの復習や課題を行うことができる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
			明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
			中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	
			中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	
		英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	2	
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
			実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3	
		英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	2	
			英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3	
			英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3	
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3	
			関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	2	
			関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	
			関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	2	
			英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	2	
			実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3	

評価割合

	授業内課題テスト	課題	合計
総合評価割合	70	30	100
総合評価割合	70	30	100